



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子をさらにたくさんご覧いただけます

児童数 253名 電話 099-296-2021

有意義な夏休みを

校長 田下 秀樹

平成二十七年度がスタートして四か月、七十一日間にわたる一学期が終わります。子どもたちの中には、風邪をひいたりけがをしたりした子どももいましたが全員無事に一学期を終えることができました。

一学期を振り返りますと、五回目を迎えた春の運動会では、全校の団結力を高めることができました。また、六年生による一年生への読み聞かせ（リーディングバディ）など、たくさんさんの活動を行いました。学習面や生活面における子どもたちの成長著しい姿を見ることができました。

「考える子 やさしい子 たくましい子 みんな楽しい伊作小」というバランスのとれた子ども姿を目標に諸教育活動を推進して参りましたが、保護者をはじめ、地域の方々の平素からの学校教育へのご理解・ご協力のおかげで、無事一学期を終了することができましたことに感謝申し上げます。

さて、いよいよ十八日から四十五日間の楽しい長い夏休みが始まります。学校では、各学年の発達段階において夏休みの過ごし方を指導しますが、各家庭でも親子で夏休みの過ごし方について、ぜひ話し合ってください。

また、楽しく有意義な夏休みを送るのに一番心配されるのが、事故です。特に水難事故と交通事故については、家庭でも十分ご指導・声かけをお願いします。

夏休みは子どもたちが地域や家庭で思う存分活動するため「ゆとりの時間」がいっぱいです。様々な生活体験を通して気力・体力・生きる力を培えるようしっかりと計画を立てさせ有意義な夏休みをしたいものです。



児童が植栽にアオバズクの幼鳥を発見！職員で、高木に帰してあげました。



日置市の教育委員や行政関係の皆様による学校訪問が行われました。ご指導いただいたことを今後の教育活動に生かしてまいります。

夏休み くれぐれも交通事故・川や海の事故には気をつけて！

仮設校舎B棟(特別教室棟)の建設進む

6月10日に始まった工事も、1か月が過ぎました。B棟に壁や階段ができ、校舎が姿を現した感があります。A棟(普通教室棟)の完成が8月25日の予定です。9月6日(日)のPTA奉仕作業へのご協力もよろしくお願いいたします。



P T A 資源回収

7月12日(日)、吹上中央公民館駐車場に、多くの新聞紙や空き瓶、ペットボトルなどが集められました。皆様のご協力により無事終了することができました。ありがとうございました。



かめさん祭り

～ウミガメや吹上浜の自然を保護しよう～

このお祭りは、昭和63年から続く伝統行事です。今年、7月3日(金)に実施されました。

体育館では、国際交流員の権(クワ)さんやシュクリさんの紹介の後、ウミガメの学習の中心となる4年生が調べた内容をウミガメクイズとして全校に出題、楽しみました。また、ウミガメパトロール隊員の福田晋拓さんから保護の様子をお聞きました。

その後、校庭で吹上音頭を踊り、自作の大きなうちわやプラカードを持って、街頭パレード。沿道で、多くの保護者の皆様のご声援をいただき中、子どもたちは、元気よくウミガメ保護を訴えながら、環境保全の意識を高めていきました。

この模様は、7月10日(金)の南日本新聞でも紹介していただきました。

これをきっかけに、この後、吹上浜の観察をしたり、ウミガメのふ化・放流活動に取り組んでいきます。今後も地域ぐるみで一層の自然保護が進められればと考えています。



南薩養護学校との交流

6月30日(火)に5年生が、養護学校を訪問し、読み聞かせや手遊び歌、風船バレーなどの交流活動を行いました。また、お別れにソーラン節を披露し、次第に打ち解けながら、温かい心の交流の時間をもつことができました。



家庭教育学級「親子で読み聞かせ」

読み聞かせボランティアグループの「ぼけっとファンタジー」の皆さんに親子での読み聞かせについて実演とお話をいただきました。日置市で進めているおひさま運動とも相まって、読書による心豊かな子どもたちが育てることを願っています。

今後は親子での「触れ合い体操」も予定しています。

